

ちょっと自慢の公民館活動

市町名	松山市	公民館等名	余土公民館		
			地区館		
		連絡先 (Tel)	089-971-6752		
		ホームページ・SNS公式アカウント			
		https://www.matsuyama-people.jp/region/yodo/			
事業分野		事業名	郷土資料展・森盲天外顕彰事業（読書会・ふるさと余土学） ・余土こどもカルタ大会		
		趣旨 目的	かつての余土村の歴史的資料を保存・研究・公開して		
			ふるさと余土地区の歴史を知ることによる郷土愛の醸成を図る		
		対象	地区住民	参加人数	のべ約 1000 名
〈事業内容〉 1 概要 ①昭和 17 年に建設された余土村郷土館に保存されていた余土村時代の郷土資料を公民館が引き継いで保管しており、その資料を毎年 1 1 月に開催している文化祭で「郷土資料展」として展示を行っている。 ②旧余土村村長森盲天外が村是を定めて実践し、日本の模範村に仕上げた体験をまとめた本人著の「我が村」の読書会を令和 5 年度から毎月 1 回開催しています。 ③令和 6 年は森盲天外生誕 160 年に当たり、これを記念し「資料展」を開催するとともに「一粒米の会」と共催して「ふるさと余土学」を開催しました。令和 7 年度からは「森盲天外顕彰事業」として盲天外に関する史料を展示する「盲天外・森恒太郎爺資料展」と一粒米の会と共催で余土村に関する研究や郷土史家による講演等を行う「ふるさと余土学」を開催しています。 ④余土地区に居住する未就学児から小学 6 年生までを対象に、余土小学校創立 100 周年の記念事業として当時の在校生が制作した余土地区の歴史に因んだ絵札の「かるた余土めぐり」を使用したカルタ大会を開催しています。					
2 日程等 ①郷土資料展：毎年 1 1 月に開催する余土地区総合文化祭に合わせて 1 週間開催 ②森盲天外顕彰事業 ・森盲天外資料展：盲天外生誕の 8 月に盲天外の功績を伝える資料展を 1 週間開催 ・読書会：森盲天外著の「我が村」の読書会を毎月第 2 水曜日に開催 ・ふるさと余土学：盲天外を顕彰している「一粒米の会」と共催して、盲天外の郷土史に関する講演会を年 4 回開催 ③余土こどもカルタ大会：毎年冬季に余土公民館体育館で前半の「個人の部」と後半の「団体の部」に分かれて開催					
3 その他 ①「郷土資料展」は、「余土村郷土館」にあった資料を展示することにより、かつて「模範村」と言われた余土村の歴史をより深く学ぶことが出来る貴重な機会となっている。 ②「森盲天外顕彰事業」は、毎年開催する「盲天外資料展」により公民館が所蔵する史料の存在、盲天外著の「我が村」を読むことにより盲天外の村づくりへの思い、「ふるさと余土学」によりさらに深い盲天外の功績等を知ることが出来る貴重な機会となっている。 ③「余土こどもカルタ大会」は、当時の子どもたちが作成しており、より親しみやすいカルタとなっているため、郷土の歴史を学びながらカルタ取りができ、子どもたちが郷土の歴史を学べる機会となっている。 ④郷土の歴史を知るためには、あらゆるツールを活用して幅広く学ぶ機会を提供することが有効な手段であるため、今後もっと郷土愛を醸成する事業を推進していこうと考えている。					
 <p style="text-align: right;">【郷土資料展示】</p>					
 <p style="text-align: right;">【大学からの取材】</p>					